作成：2020 年 7 月（第 1 版）　　認証番号：21400BZZ00362000

類　　別：機械器具 12　理学診療用器具
一般的名称：水治療法用圧注装置（JMDN コード：14450000）
分　　類：管理医療機器　特定保守管理医療機器

オンパー　AT－５０

【警告】
- 防水設計ではないので機器に水がかからないよう使用してください。
- 機器を分解しないでください。
機器への乗り降り時には転落等を防止するため十分注意をしてください。

【禁忌・禁止】

以下の患者には使用しないこと

1）　急性疾患のある患者
2）　悪性腫瘍のある患者
3）　感染症疾患のある患者
4）　妊娠の可能性がある患者
5）　心臓に障害がある患者
6）　発熱または炎症のある患者
7）　血圧異常がある患者
8）　皮膚知覚障害、皮膚に異常のある患者
9）　特に身体に異常を感ずる患者
10）医師から入浴を禁じられている患者

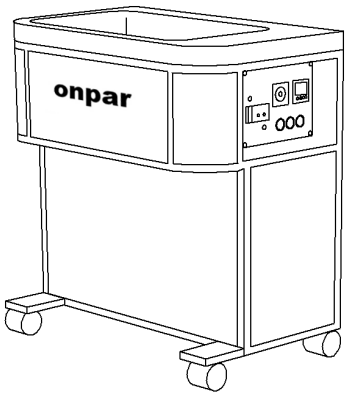
【形状・構造および原理等】

1．機器構成

（1）本体
（2）付属品
機器構成の詳細は、取扱説明書の『付属品チェックリスト』を参照してください。

2. 形状（本体）

（1）寸法：幅 680mm×高さ 760mm×奥行き 420mm
（2）質量（乾燥時）：39kg



3．電気的定格

（1）定格電圧：AC 100V
（2）電源周波数：50Hz/60Hz
（3）電力入力：820VA
（4）電撃保護：クラス I 機器　B 形装着部を持つ機器

4．仕様

発生する超音波の周波数:16kHz～100kHz
発生する超音波の平均音圧:125dB re 1μPa

5．原理

本装置は､浴湯を吸入－加圧－吐出－発泡ノズル－浴湯中に気泡群を噴射の循環回路にて構成されている。発泡ノズル中の水流によって超音波領域を発生する気泡(水流)を、内装タイマ設定時間、発生するものである。保温装置は、浴槽内に湯または水が規定値以上であるとき、温度を測定し湯温を設定温度に保つものである。

【使用目的または効果】

疼痛緩和を目的とした、温熱効果・マッサージ効果・洗浄効果

【使用方法等】

吸水口に吸水口フィルタおよび排水口に排水口ゴム栓を装着し、浴槽に湯または水を張ります。
漏電ブレーカーを ON にし、メインスイッチおよびスタートスイッチを ON にすることによりセットしてある時間、発泡ノズルから気泡を噴射します。また、保温装置により湯温が設定温度（最高 45℃）に保たれます。
湯の温度は 38～45℃で 1 回の使用時間は標準 10 分、1 日の使用回数は 1～2 回とします。

【使用上の注意】

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

（1）浴槽の湯の取扱に関する注意
治療に使用する湯は 1 日 1 度以上取り替え、その際、浴槽およびフィルタの清掃を行うようにしてください。
（2）1 回の使用時間は標準 10 分です。
（3）1 日の使用回数は 1～2 回／人です。
（4）入浴・マッサージを禁じられている人は、本機を使用しないこと。

＜重要な基本的注意事項＞

1．熟練者以外は機器を使用しないこと。

2．機器を設置する時は次の事項に注意すること。
（1）水のかからないところに設置すること。
（2）気圧・温度・湿度や、風通し・日光・埃・塩分・硫黄分等を含んだ空気などにより悪影響の生じるおそれのない場所に設置すること。
（3）傾斜・振動・衝撃（運搬時を含む）等、安定状態に注意すること。
（4）化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと。
（5）電源の電圧および許容電流値（または消費電力）に注意すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

（6）可燃性雰囲気中で使用しないこと。
（7）アースを正しく接続すること。
（8）冷たいところから温かいところへ移すと結露を生じることがあり、故障の原因となるので自然乾燥させてから使用すること。

3.機器を使用する時は次の事項に注意すること。
（1）全てのコードの接続が正確かつ安全であることを確認してください。
（2）機器が正確に作動することを確認してください。
（3）他の治療器との併用はさけてください。

4.機器の使用中は次の事項に注意すること。
（1）器具に異常が発見された場合、使用を中止し、電源を切ってください。
（2）患者が身体の異常を訴えた場合、使用を中止し、電源を切ってください。
（3）必ず水位線まで水または湯を張って下さい。

5.機器の使用後は次の事項に注意すること。
（1）機器は次回の使用に支障がないように、整理整頓および清掃してください。
（2）コード類をはずす場合、コードを持って引き抜くなど無理な力を掛けないこと。
（3）湯の取り替え時には、浴槽およびフィルタの清掃をしてください。

【保管方法および耐用期間】

保管方法

温度:－10℃～60℃
湿度:30%～95%（結露なきこと）

耐用期間

本体：8年 （自社基準による）

【保守・点検に係る事項】

1.一定期間（満一年）使用した本体等は、一年毎に医療機関で保守点検を実施すること。保守点検が実施できない場合は取扱店または弊社に依頼する。
2.保守点検を実施する場合は、取扱説明書に記載された点検項目に従って行う。
3.日常的な点検および定期点検については取扱説明書を参照し点検を行う。

【製造販売業者および製造業者の氏名または名称等】

製造販売業者：株式会社日本メディックス　柏工場
URL：http://www.nihonmedix.co.jp